

灯しび

社地域振興協議会だより 令和2年(vol.1)



編集：社地域振興協議会 情報部会
発行：社地域振興協議会会長 樋口基廣
〒717-0404 岡山県真庭市社 651
TEL 090-1686-0292
<https://i-maniwa.com/area/yashiro/>



しめ飾り用やしろ餅の青刈り

社地域振興協議会では、社地域の歴史や暮らしの伝承や地域環境の整備等を担当する「歴史・環境部会」、社地域の農産物等の活用を担当する「うまいもん部会」、社地域の環境保全や空き家活用等を担当する「おもてなし部会」、社地域内の放置竹林の整備や竹を活用した製品等を担当する「竹活用部会」、活動の広報を担当する「情報部会」、子供の郷土愛の醸成を担当する「子どものための部会」の6つの部会を立ち上げました。



ボランティアガイドの様子 2020/07/27

歴史・環境部会では、社の遺跡や魅力を観光に来られた方をガイドするボランティアガイドを養成するため勉強会を実施する予定です。

併せて、式内八社、大御堂、古墳等周辺の環境整備を考えています。

グリーンスローモビリティ（電気自動車）の運行実験を始めます。8月に実施したアンケート結果等をもとに運行計画を立て運行する予定です。



うまいもん部会では、昨年のはじめて栽培、販売し好評であった「やしもち」の製造に取り組みます。昨年は外部の加工組合に委託したやしもちの製造の見直しを検討しています。併せて玄米の買取価格の見直し、加工費用の削減などを通してやしもちの生産アップを図ります。11月下旬には、やしもちの青刈り稲を使用したしめ縄づくりを予定しています。

おもてなし部会では、8月2日に牧原グリーン広場で、夏の夕べミニコンサートを実施し35名の参加者があり楽しいひと時を過ごしました。社の魅力を伝えるための試みとして宿泊実験を予定していましたがコロナ禍の影響で本年度は中止といたしました。今後、社地域内の空き家調査やサツマイモの収穫体験、婚活イベントへの協力等を予定しています。



夏の夕べ ミニコンサート 2020/08/02

竹活用部会では、10月から放置竹林から竹の切り出し作業を行い、日生漁協のカキの養殖用に出荷する予定です。昨年に引き続き竹パウダーの制作と試験販売に取り組みます。倉敷市で竹の加工、販売を行っている株式会社テオリの見学を実施します。なお、昨年度から社地域に貸し出されている自走型竹粉碎機は、今年度末を持って振興局に配置替えとなる予定です。竹粉碎機の利用を希望される方は、樋口会長までご連絡ください。



子どものための部会では、地域行事やイベント、ワークショップへの参加など地域の方々と子ども達の交流を中心に活動していきます。

情報部会では、振興協議会の活動をご理解いただくために2か月に1度「灯しび」を発行します。

湯原小学校の先生が社の歴史勉強に

去る、7月27日（月）湯原小学校の先生11名が社の歴史の勉強にこられました。社からは、ボランティアガイド4名が案内した後、県社の拝殿で、湯原茶道部の小学生が参加し、お抹茶のおもてなしをサプライズで行い大好評でした。

